

財務 R4 消費税 10%対応 (2次版 Ver. 19.30/電子 Ver. e7) の予定

「令和1年10月1日以後終了課税期間分」の消費税申告書に対応した財務 R4 Ver.19.30 と財務 R4 電子申告プログラム Ver.e7 の予定をご連絡いたします。

令和1年10月施行の消費税改正については、財務 R4 Ver.19.20 (1次版) で新税率の入力部分に対応されておりますが、今回の Ver.19.30 (2次版) で新しい消費税申告書の出力が可能になります。

※当内容は変更される可能性がありますのでご了承ください。

※消費税改正の概要は、セイコーエプソン株式会社ホームページの改正概要を併せてご覧ください。

⇒[消費税法改正の概要へのリンク](#)

1. 発行プログラムと対象バージョン

システム名	リリースバージョン	データ移行対象	プログラム保守加入対象	保守加入対象
IKX 財務会計 R4 財務顧問 R4 Professional 財務顧問 R4 Basic 財務応援 R4 Premium (*1) 財務応援 R4 Lite+ (*1) 財務応援 R4 工事台帳 *1 Weplat 製品も対象です。	19.30	17.1 以降	19.20 以降	19.1 以降
財務 R4 電子申告プログラム ※財務応援 R4 Lite+は対象外です。	e7	-	-	-

2. 日程

■ダウンロード公開

2019年10月15日(火) 予定

※ダウンロードマネージャー、会計システムマイページで公開します。

■CD提供

2019年10月24日(木) 発送開始予定

※CD保守契約のお客様に発送します。

※E i ボード Ver. 19.20 とセットになったセットアップCDです。

3. 対応内容

3-1. 対応帳票

令和1年10月1日以降終了事業年度分の消費税申告書は次のとおりです。

申告書	経過措置	課税標準額 内訳書	付表 1-1	付表 1-2	付表 2-1	付表 2-2	付表 4-1	付表 4-2	付表 5-1	付表 5-2
一般用	あり	●	●	●	●	●				
	なし	●	●		●					
簡易課税用	あり	●					●	●	●	●
	なし	●					●		●	

※上記の他に、中小事業者特例の計算書(特例1~特例3が追加になります。)

3-2. 申告書・付表の印刷メニューの対応

「令和1年10月1日以後終了課税期間分」の「申告書・付表の印刷」に対応します。

令和1年10月1日以降終了課税期間分の申告は、「11. 申告書・付表の印刷」を選択してください。

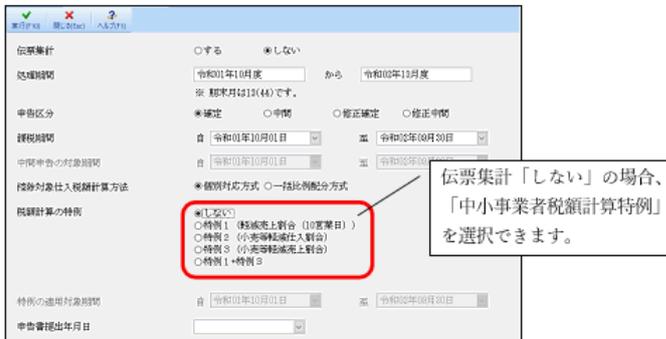
令和1年9月30日以前終了課税期間分の申告書は「旧申告書・付表」のメニューを選択してください。



3-3. 消費税申告書（一般用）の対応

・消費税申告書（一般用）「令和1年10月1日以後終了課税期間分」に対応します。

・中小事業者税額特例の計算表に対応します。申告書・付表の印刷画面で選択が可能です。

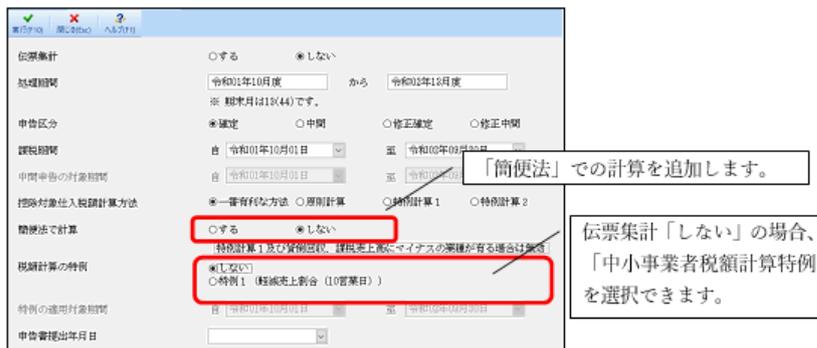


3-4. 消費税申告書（簡易課税用）の対応

・消費税申告書（簡易課税）「令和1年10月1日以後終了課税期間分」に対応します。

・簡便法の計算に対応します。申告書・付表の印刷画面で選択が可能です。

・中小事業者税額特例の計算表に対応します。申告書・付表の印刷画面で選択が可能です。



※中小事業者税額特例の計算表は、上書き入力で作成します。

※簡便法とは、仕入控除税額を事業区分ごとに仕込みなし割合で計算して合計する方法です。一定の条件があります。

(参考) 国税庁 簡易課税制度

3-5. その他の変更点

- ・ 申告書印字項目の追加

申告書に印刷する項目として、「法人名」「代表者名」「法人番号」「会計事務所名」などを追加します。

<input type="radio"/> モノクロ	<input checked="" type="radio"/> カラー	<input type="radio"/> モノクロ印刷 (特無)	<input type="radio"/> OCR
印字項目設定			
<input checked="" type="checkbox"/> 所管	<input checked="" type="checkbox"/> 運付を受ける金融機関	<input checked="" type="checkbox"/> 名称又は番号	
<input checked="" type="checkbox"/> 要否	<input checked="" type="checkbox"/> 税理士名番名権	<input checked="" type="checkbox"/> 代表者氏名又は氏名	
<input checked="" type="checkbox"/> 整理番号	<input checked="" type="checkbox"/> 会計事務所名	<input checked="" type="checkbox"/> 法人番号	
<input checked="" type="checkbox"/> 課税期間	<input checked="" type="checkbox"/> 税理士名		
<input checked="" type="checkbox"/> 申告区分	<input checked="" type="checkbox"/> 電話番号		
<input checked="" type="checkbox"/> 中間納付税額	<input type="checkbox"/> マイナス記号の△印字		
<input checked="" type="checkbox"/> 中間納付繰渡額	<input type="checkbox"/> マイナス記号を左端に印字		
<input type="checkbox"/> 控の印字	<input checked="" type="checkbox"/> 権外		
	<input checked="" type="checkbox"/> 提出年月日の日を印字		

4. 財務 R4 電子申告プログラムについて

令和1年10月1日以降終了事業年度分の消費税申告書を電子申告する場合は、新しい手続きに対応した財務R4 電子申告プログラム Ver.e7へのバージョンアップが必要です。

電子申告側のメインプログラムも、10月15日に同時公開される「電子申告R4 Ver.19.13」へバージョンアップしてお使いください。

※中小事業者税額特例の計算表も電子申告の対象です。

5. スマレジ連携ツールの更新について

スマレジの売上データを財務R4の仕訳に取り込むExcelマクロツール「スマレジ連携 (Excelマクロ形式)」の消費税改正版 Ver. 1.10を同時に公開予定です。

※スマレジ連携の対象は、財務顧問R4 Basicを除く、全財務R4シリーズです。

6. バージョンアップの注意点

バージョンアップの注意事項は次のとおりです。

6-1. Ver.19.2 を飛ばしてのバージョンアップ

財務R4 Ver. 19.20のバージョンアップを飛ばしてVer. 19.30へバージョンアップしても問題ありません。

6-2. ライセンス認証について

財務R4 Ver. 19.30へバージョンアップ後はライセンス認証が必要です。

6-3. データ変換について

財務R4 Ver. 19.20でデータ変換済みのデータは、Ver. 19.30でデータ変換は実行されません。

財務R4 Ver. 19.20以前でデータ変換未済みのデータはVer. 19.3でデータ変換処理が実行されます。

6-4. 記帳倶楽部について

IKX 財務会計 R4 で記帳倶楽部のオプションを保有されている場合、Ver. 19.20 で記帳倶楽部のライセンスを認証済みの場合は、Ver. 19.30 でのライセンス認証は不要です。

※財務 R4 Ver. 19.20 で記帳倶楽部の認証が未済みの場合は、Ver. 19.30 で記帳倶楽部のライセンスを取得してください。消費税顧問 R4 Ver. 19.20 で Ver. 19.10 以前のデータを選択すると、データ変換処理が実行されます。

6-5. 旧財務からのコンバートについて

本バージョンもコンバーターボタンはありません。コンバートが必要な場合はVer. 19.10以前のバージョンをお使いください。

以上、よろしくお願いいたします。